

主催：四国経済産業局
共催：四国総合通信局、四国財務局、四国運輸局、四国地方整備局

地域課題を新しいモビリティで解決する！

2024 **2.16** (金) 開場13:30
14:00 ▶ 16:45

無人自動運転等の先進MaaS（Mobility as a Service）を活用し、地方創生や社会課題解決等につなげた四国内外の取り組み事例を発信し、新たなモビリティサービスに対する理解を深め、四国地域での取り組みの普及拡大につなげることを目的として、「スマートモビリティチャレンジシンポジウム in 四国」を開催します。

PROGRAM

基調講演 『人々をつなぐモビリティの可能性』
一般社団法人グローバル交流推進機構（GLEX）理事長
土井 勉 氏

事例紹介 「自動運転技術導入に向けた岐阜市の取り組み」
岐阜市 都市建設部 交通政策課 **木股雅仁 氏**

「移動×人材交流による交流型モビリティ実験」
合同会社うさぎ企画 **森田 創 氏**

「共助で作る、あたらしいまちの交通」
暮らしの交通株式会社 **田島 颯 氏**

「おでかけ困難解消によるフレイル予防」
ネットヨタ瀬戸内株式会社 **大石一浩 氏**

スマートモビリティ「CRASSO号」運行実証調査報告
（香川県さぬき市・東かがわ市にてオープンファクトリー開催時に実証）

名刺交換会

チャレンジシンポジウム

スマートモビリティ

in

四国

参加費
無料

＜会場＞ 定員50名 オンライン配信有り

情報通信交流館

eーとびあ・かがわ「BBスクエア」

香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟5階

▶ 詳細・申込

申込締切：2/14（水）12:00

WEBサイトよりお申込みください。

<https://shikoku-mobility.go.jp>

※お申込み後、開催日前日に事務局より配信用URLをメールにてご連絡します。（オンライン配信はMicrosoft Teamsでの開催です）
※ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する運営・情報提供、主催者のセミナー等に関する情報提供についてのみ使用いたします。



Speakers Profile

基調講演『人々をつなぐモビリティの可能性』



一般社団法人グローバル交流推進機構（GLeX）理事長 土井 勉 氏

名古屋大学大学院工学研究科修了。京都市役所、阪急電鉄を経て神戸国際大学経済学部教授、京都大学大学院工学研究科・医学研究科安寧の都市ユニット特定教授副ユニット長、大阪大学COデザインセンター特任教授などを経て現職。京都大学博士(工学)、技術士(建設部門)、土木学会特別上級技術者。国土交通省:交通政策審議会地域公共交通部会 臨時委員や自治体の委員など多数。著作に「コミュニティ交通の持続可能性に影響する要因の実証分析」(共著、2022)、「クロスセクター効果で測る地域公共交通の定量的な価値」(共著2019)、日本経済新聞やさしい経済学「人口減少時代の公共交通」連載(2018)。

事例紹介



「自動運転技術導入に向けた岐阜市の取り組み」

岐阜県岐阜市

岐阜市 都市建設部 交通政策課 交通施策推進係長 木股 雅仁 氏

岐阜市では、持続可能な公共交通ネットワークの確保に向けて、公共交通への自動運転技術の導入を進めています。これまで、毎年、ルートや期間を拡大するなど、段階的に取り組みを推進しており、令和5年11月からは、全国初となる中心市街地での自動運転バス「GIFU HEART BUS」の5年間の継続運行を開始しました。



「移動×人材交流による交流型モビリティ実験」

静岡県焼津市

合同会社うさぎ企画 代表 森田 創 氏

<オンライン登壇>

地域毎のコミュニティ課題にあわせて、移動サービスと交流イベントを同時に仕掛ける点が特徴で、解決能力を持つ外部人材の周遊促進により、地元交流によるイノベーションを推進して課題を解決します。過疎地であれば高齢者や移住者の移動促進により、低下する地域活力を取り戻す取り組みを行っています。多様な人材マッチング事業とモビリティ事業を手掛ける当社ならではの、ユニークなアプローチにご注目下さい。



「共助で作る、あたらしいまちの交通」

香川県三豊市

暮らしの交通株式会社 代表取締役 田島 颯 氏

地域の企業13社の出資で立ち上がった暮らしの交通株式会社。AIオンデマンド交通サービス「mobi」を中心にまちに新たな交通手段を提供します。また、交通手段を提供するだけでなく、移動の目的となる目的地の企画や、移動×介護・移動×学びなど、交通商社として、まちで受け入れられる新たな交通サービスの確立を目指しています。



「おでかけ困難解消によるフレイル予防」

愛媛県松山市

ネットトヨタ瀬戸内株式会社 モビリティ事業部 部長 大石 一浩 氏

愛媛県松山市では、地域が主体となって取り組む、フレイル予防を目的としたおでかけ困難解消活動が広がっています。目的をとても大切にする取り組みであるため、仕組みもフレイル予防に特化しています。およそ3年間の取り組みの中で、徐々に効果も出つつある取組事例をご紹介します。

▶ ACCESS

情報通信交流館 eーとぴあ・かがわ「BBスクエア」

香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟5階

▶ 問合せ先・シンポジウム事務局

【主催】四国経済産業局（令和5年度 無人自動運転等の先進 MaaS 実装加速化推進事業）
【運営】株式会社ダン計画研究所 大阪市中央区内平野町1-1-8 06-6944-8751（担当：河野、椎本）

